
speedy interview(仮)

— slack連携とvideo面接で採用
業務をスピードアップ —

1,目的

□チャットツールとの連携で採用担当者と現場の担当者のコミュニケーションを加速する。人事と現場が一体感を感じることのできるコミュニケーションの場を提供する

□ビデオ面接機能で、面接における距離の制限をなくす。

→候補者の負担を減らす。人事の時間外労働を減らす。

□その他機能で採用、面接に関わる負担を軽減。

□人材獲得に苦勞している中小企業こそ、採用管理ツールが必要なはず。既存のサービスと同等以上の機能を気軽に試せる価格で提供する。

2, どのようなユーザーが使うのか

- 採用担当者(人事だけでなく、各部署の選考を担当する人、経営者など選考にかかわるすべての人)
- 中小企業向けおよび大企業のチーム単位がメインターゲット
- slackを社内コミュニケーションツールとして使用している企業の採用に関わる人
- △人材紹介会社(将来的に機能を流用して提供できるのでは?)
- △障害者雇用(CSR 将来的に機能を提供したい)

3, 概要

採用業務を効率化するクラウドサービス。すでに類似サービスはたくさんあるが、おもに以下の点で他サービスとの差別化をはかる。

- ・slackとの連携機能
- ・ビデオ面接機能
- ・フリーアンケートフォーム
- ・ターゲットは中小企業(スタートアップなど)や大企業のチーム単位

4, どのような機能があるのか その1

- 採用管理ツールとチャットツールの連携 (slack)
- 複数人参加可能なビデオ面接機能 (web-rtc sky-wayを使う)
- 採用サイト作成CMS
- 選考レーダーチャート機能
- 紹介会社 (派遣やSESなど含む) 管理、一括情報送信機能
- 面接日程調整機能 (googleカレンダーやoutlook owmとapi連携)

4, どのような機能があるのか その2

- フリーアンケートフォーム機能
- my質問集機能 sns
- 質問集
- 効果測定ツール(応募経路ごとの費用対効果のビジュアル化)
- 内定から入社までのヘルプツール
- 全機能スマホ対応

4-1 slackとの連携 その1

○様々な通知機能 by slack's incoming webhook

新規応募者、面接日時設定、面接時間リマインド(朝、面接開始15分前)、評価し忘れ、合否確定など通常メール等でなされる通知をチャットツールにも通知する。

4-1 slackとの連携 その2

○評価入力ページのコメント欄とslackのchannelを同期 by slack's realtime messaging API

1,面接を設定した際に、slackにchannelを自動生成

Smart Interview

Setting 評価入力/更新 前田

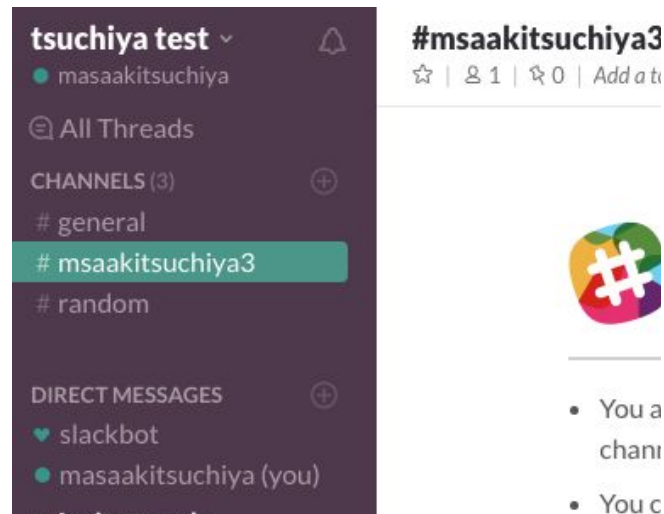
候補者名 土屋 正昭

選考ステップ 3次面接

選考日時 日付 2011/11/11 時間 11:01

選考担当者 前田 日明
鈴木みのる
藤原喜明
高田延彦

保存

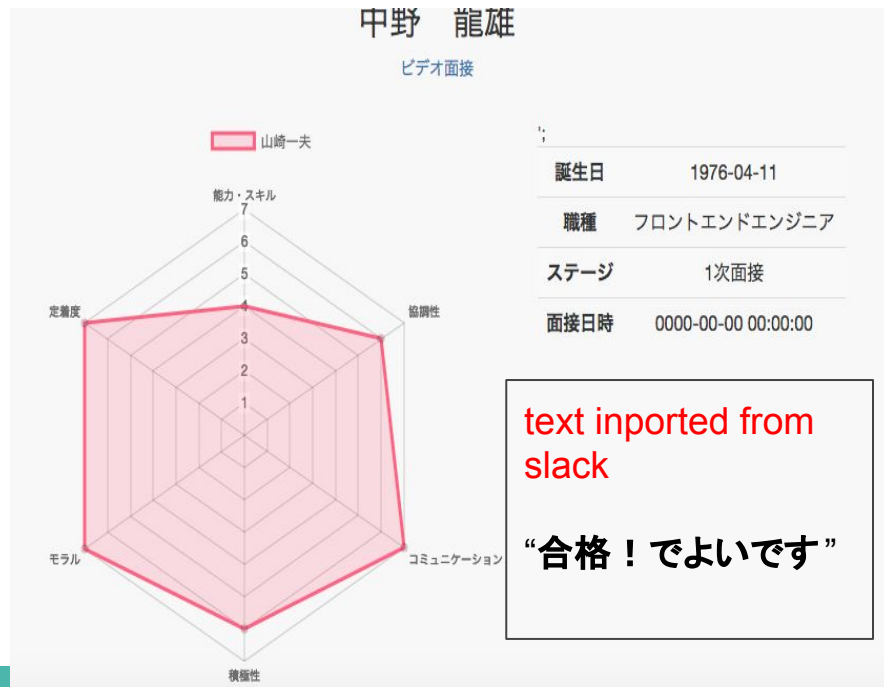


4-1 slackとの連携 その2

○評価入力ページのコメント欄とslackのchannelを同期 by slack's realtime messaging API

2,channelに投稿された内容が採用管理

システム側の所定の欄と同期され保存される



4-1 slackとの連携 その3

○求人社内通知→リファラル促進

求人サイトCMS機能と連携し、自社の新規求人のオープン・クローズをリアルタイムに社内に通知 by messaging api

4-1 slackとの連携 その4

- bot やslash-commandをつかった機能

その日の予定、残タスクの確認をbotで確認

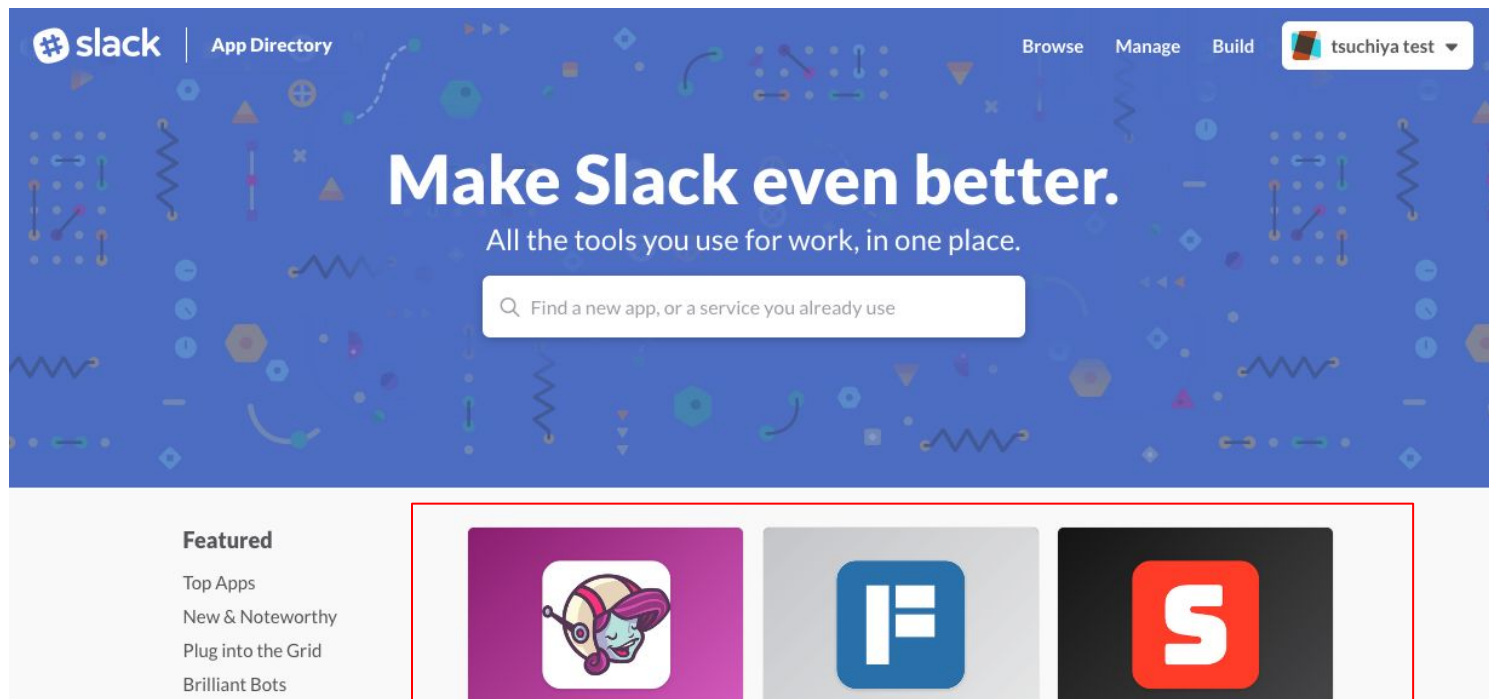
紹介会社、候補者への通知や選考評価の入力をslack上でおこなえるようにしたい。

- その他

考案中

4-1 slackとの連携 その5

機能をslackのapp directoryに登録したい



参考

Forkwell Jobs で人事向けSlack連携機能(Slack Button)を実装した話

<http://tech.grooves.com/entry/2015/10/02/103111>

どんな機能： 採用担当者様にメール通知だけではなく、Slack にも通知する機能です。

効果：弊社の採用担当者にヒアリングを行いました。その結果、下記のような感想を頂けました。

- メールよりもSlackの方が気づきやすい
- 面接の関係者への連絡がスムーズに進む
エンジニアにもエントリーがあったことがすぐに伝わる

4-2ビデオ面接機能

- 面接担当者は社内に集まらずとも社外からでも面接に参加ができる
- 候補者はエントリーした会社まで行かなくても面接を受けることができる。
- web-rtcなのでskyp等と違いIDをお互い交換しなくてよい。

skype や hangoutのデメリット

- ・面接官のIDに不用意につながったり、間違いで連絡が来ることがある
- ・面接官のIDを公開しているので、常につながっている状態になりセキュリティ面で不安
- ・面接ごとに別のIDを作らなければならず管理に手間がかかる
- ・複数人の面接に対応していない

- 候補者の昼休みなどを利用して面接を設定できるので人事や採用担当者が面接のために残業することが減る。

4-2 ビデオ面接機能



複数人参加可能、
携帯からも可能(※IOSはア
プリが必要)

4-3採用サイト作成CMS

簡単に採用サイトを作成できる。enjapanのエンゲージみたいなやつ

<https://en-gage.net/>

engage produced by en

無料で採用HPを作成する

アカウントをお持ちの方はこちら



4-3採用サイト作成CMS

モックを課題でつくりました。



現在募集中のポジション

プロダクトマネージャー【プラットフォーム】

サーバサイドエンジニア

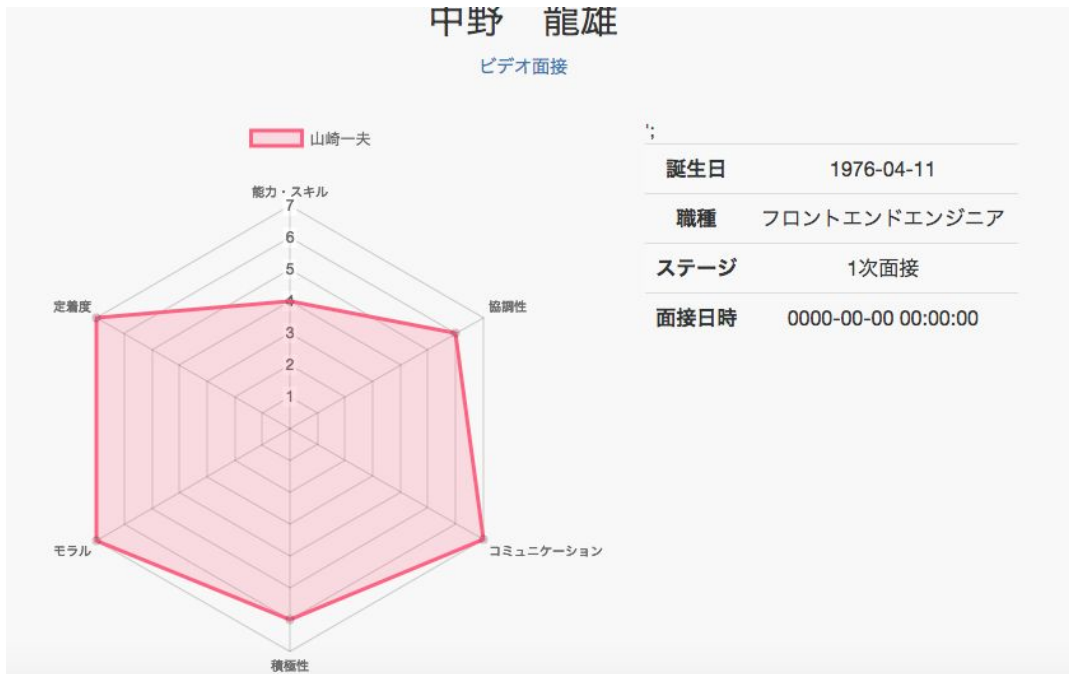
・メッセージングやソーシャルグラフサービスまたファミリーサービスに伴うサーバサイドの機能のAPIの設計及び開発業務。

4-4選考レーダーチャート

○選考の結果をレーダーチャート形式で保存。

課題でつくりました。

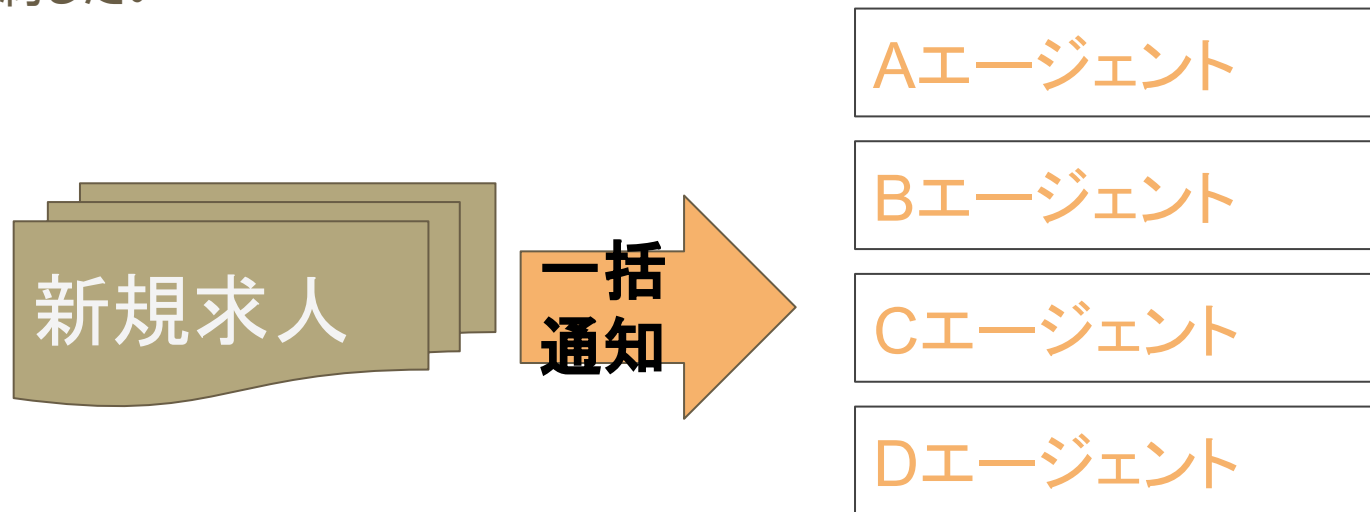
結果を保存することで、効果測定
を可能とする



4-5紹介会社管理、一括情報送信機能

紹介会社や派遣会社との契約情報や担当者情報を管理するとともに

求人情報を一括で通知できる機能。できれば、紹介会社とのやり取りもサービス内に集約したい



4-6面接日程スケジュール調整

google カレンダーやoutlook (owa)と連携して面接の日程調整を効率化する。(api)



4-7フリーアンケートフォーム機能

事前に候補者に質問を投げておける機能。決まりきった質問、簡単な質問をフォームで投げて、予め答えておいてもらうことで、面接の時間節約になる。

また、面接当日はアンケートの返答を踏まえて質問できるので、深掘りして聞くことができる。

4-8 MY 質問集

質問しわすれなどがないように、質問集を保存できる。

[エンジニア向け]

例)

- ・アジャイルとウォーターフォールどちらが好き？
- ・最新技術をどうやってキャッチアップしているか

□質問集を公開、共有できるSNS機能(将来的)

4-9おたすけ質問集(コンテンツ)

面接に慣れていない選考担当者向けに、使える質問集を提供。

例)

【セルフマネジメント力を確認するための質問】

モチベーションが高まるときと低くなるときを教えてください。

モチベーションを回復するためのメソッドをおしえてください。

4-10効果測定ツール

応募経路ごとの費用対効果や効率性をビジュアル化して表示。



4-11内定から入社までのヘルプツール

- ・内定通知書発行
- ・労働条件通知書作成
- ・従業員管理システムとの連携など(smartHR,freeeなど)

5, 類似サービスと何がちがうのか

- slack連携
- ビデオ面接機能(ただし専用サービスは存在する)
- フリーアンケートフォーム
- 社員だけでなく派遣やSESでの人材調達にも利用可能

	ジョブカン	ハーモス	リプログ	biograph など	speedy interview
slack連携	×	×	×	×	○
ビデオ面接	×	×	×	○	○
日程調整	○	○	○	○	○
紹介会社管理、一括送信	×	○	○	×	○
フリーアンケートフォーム	×	×	×	×	○
採用ページCMS	○	○	○	×	○

	ジョブカン	ハーモス	リプログ	biograph など	speedy interview(仮)
質問集、お助け質問集	×	×	×	×	●
効果測定ツール	△	○	○	×	●
ヘルプツール	△	×	△	×	●
媒体との連携機能	○	○	○	×	×
費用	月額1万～7万円	月額10万～20万	月額70000円 初期導入費40万	0円※	TBD

5, リリース予定日はいつか

6月某日 GGC

※幾つかの機能はその後段階的にリリース

6, 収益構造はどのようなものか

月額課金

月額4000円程度～。

人事が何人もいる大企業向けではなく中小企業がメインターゲット

利用会社が増えたら、専用の求人サイトをつくって、料金を頂戴してもよいかも。。。

7, アプリ名

speed interview (仮)

その他Smart Interviewとか有りがちな名前が
今のところ浮かんでます。。。

8, 開発スケジュール

別紙参照

9, ビジョン

テクノロジーで採用および就職に関わるストレスを少しでも減らしたい。

人事だけではなく、現場の担当者、候補者にもメリットがあるサービスでありたい。